

- 問1 愛知県瀬戸市周辺では、伝統的な陶磁器の製造技術を応用して、IC（集積回路）の基板や自動車部品、医療用材料などに使われる高度な工業製品が生産されています。伝統産業から発展したこの新しい材料を何と呼びますか。（2021年 奈良県公立入試 類似）
1. ファインセラミックス 2. 炭素繊維 3. 合成ゴム 4. シリコンウェハー
- 問2 日本列島のほぼ中央に位置し、太平洋に面した静岡県において、富士山周辺の豊かな湧水や河川水などの豊富な水資源を活用して発達した、出荷額が全国1位を誇る工業の種類を選びなさい。（2023年 三重県公立入試 類似）
1. 精密機械工業 2. 金属加工業 3. 繊維工業 4. 製紙・パルプ工業
- 問3 中部地方の日本海側に位置し、能登半島を擁する石川県では、冬の積雪期間が長いといった気候条件もあり、古くから農家の副業として様々な手工業が発達しました。この地域で生産される、落ち着いた色使いや写実的な草花模様を特徴とする伝統的な染物の名称として適切なものを選びなさい。（2018年 福島県公立入試 類似）
1. 加賀友禅 2. 西陣織 3. 博多織 4. 江戸小紋
- 問4 静岡県の産業構造に関する記述として、統計的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）
1. 県庁所在地に多くの大学が集中しており、サービス業の割合が製造業を大きく上回っている。
2. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが産業の中心であり、製造品出荷額の大部分を基礎素材産業が占めている。
3. 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。
4. 日本海側に位置する地理的条件を活かし、冬の積雪を水源とした稲作と、酒造などの食品工業が中心である。
- 問5 岐阜県の白川郷や富山県の五箇山で見られる、厚い茅葺き屋根を急な角度で組み合わせた「合掌造り」と呼ばれる伝統的な民家は、この地域のどのような自然環境に対応するために作られましたか。最も適切な理由を選びなさい。（2017年 奈良県公立入試 類似）
1. 冬の積雪の重みによって家屋が倒壊するのを防ぎ、雪下ろしの負担を軽減するため
2. 台風による強風の圧力を受け流し、屋根が吹き飛ばされるのを防ぐため
3. 夏に発生する激しい上昇気流による雨が、屋根に溜まって腐食するのを防ぐため
4. 火山灰が屋根に堆積して家が押しつぶされるのを防ぐため
- 問6 中部地方の都市の降水量を示した統計において、他の都市と比較して年間を通じて降水量が少なく、グラフの数値が常に低くなる傾向にある都市とその地理的要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
1. 浜松市：沿岸部に位置し、海風が常に強く吹いているため雲が発達しにくいから
2. 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいから
3. 静岡市：太平洋側に位置し、冬の時期に晴天の日が多く、空気が極端に乾燥するため
4. 金沢市：日本海側に位置し、冬の季節風が山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため
- 問7 日本の地方区分を、総人口を横軸に、1平方キロメートルあたりの人口密度を縦軸にとった散布図で比較したとき、人口が約2100万人、人口密度が約300人という数値を示し、グラフの中央付近に位置する地方はどこですか。（2020年 愛媛県公立入試 類似）
1. 近畿地方 2. 九州地方 3. 東北地方 4. 中部地方
- 問8 福井県南部の若狭湾で見られる、山地が海に沈んだり、海面が上昇したりすることで形成された複雑に入り組んだ海岸地形を何と呼びますか。また、その地形の利点を踏まえて答えなさい。（2023年 長崎県公立入試 類似）
1. カルデラ 2. 砂州 3. 三角州 4. リアス海岸
- 問9 長野県、岐阜県、富山県にまたがり、標高3000メートル級の険しい山々が連なる山脈について、通称「北アルプス」とも呼ばれる名称として正しいものはどれですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 飛騨山脈 2. 木曽山脈 3. 赤石山脈 4. 日高山脈
- 問10 中部地方の9県（新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知）における、産業分類と2017年の就業者数の特徴について述べた文として適切なものはどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）
1. 林業は建設業とともに第2次産業に分類され、愛知県では製造業の発展により第2次産業の就業者数が第3次産業の就業者数を上回っている。
2. 林業はサービス業と同じ第3次産業に分類され、山梨県や長野県などの高原野菜の産地では、第1次産業の就業者数が第3次産業の就業者数を上回っている。
3. 林業は第1次産業に分類されるが、中部地方の中で第2次産業に従事する就業者数が最も多いのは富山県であり、伝統工芸が地域の雇用を支えている。
4. 林業は第1次産業に分類され、2017年の中部地方9県における第3次産業就業者数は合計で600万人を超えており、すべての県で第3次産業の割合が最も高い。
- 問11 日本の交通網の大動脈である東海道新幹線の路線において、静岡県から西へ進み、岐阜県に到達する直前に通過する、中京工業地帯の中心地を含む都道府県はどこですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 愛知県 2. 滋賀県 3. 三重県 4. 長野県
- 問12 北陸地方の地図上の形状を確認すると、日本海に向かって北側に「能登半島」が大きく突き出している特徴的な地形が見られます。この半島を有する県はどこですか。（2018年 静岡県公立入試 類似）
1. 福井県 2. 石川県 3. 新潟県 4. 富山県
- 問13 日本の都道府県別統計において、花の「きく」の出荷量が全国シェア28.7%で第1位であり、さらに自動車などの「輸送用機械器具」の出荷額でも全国シェア35.5%で第1位を占めている、中部地方の県はどこですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 沖縄県 2. 愛知県 3. 神奈川県 4. 静岡県
- 問14 中部地方の福井県に関する統計において、総人口約717,000人のうち65歳以上の人口が約29%を占め、さらに県土の大部分が人口減少の著しい地域として指定されています。このように、人口の減少と高齢化が進行し、防災や医療といった住民の生活機能の維持が困難になっている地域を何と呼びますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）
1. 限界集落 2. 地方分権推進地域 3. 過疎地域 4. 近郊農業地域

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ファインセラミックス	陶磁器の原料を精製し、焼き固める伝統技術を高度化させることで、熱や摩耗に強く、電気を通しにくいなどの性質を持つファインセラミックスが開発されました。瀬戸市や近隣の多治見市などでは、この技術を活かした先端産業が盛んです。
問2	答え 4 製紙・パルプ工業	紙の製造工程では、原料の洗浄やパルプの希釈、冷却などのために大量の清浄な水を必要とします。静岡県は富士山からの豊かな湧水や河川水が得られるという地理的条件に恵まれていたため、古くからこの工業が発達し、日本一の出荷額を維持しています。
問3	答え 1 加賀友禅	石川県（金沢市周辺）で受け継がれている伝統的工芸品は加賀友禅です。北陸地方では冬の農閑期の副業として、こうした高度な技術を要する産業が発達しました。選択肢にある西陣織は京都府、博多織は福岡県、江戸小紋は東京都の伝統産業であり、それぞれの地域の歴史的背景に基づいています。
問4	答え 3 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。	静岡県は東海道という日本の大動脈に位置しており、輸送用機械を中心とした加工組立型の工業が極めて盛んです。同時に、温暖な気候と大消費地に近い立地から、茶だけでなくキャベツなどの近郊農業も全国有数の規模で行われています。他の選択肢は、三重県（石油化学）、新潟県（日本海側の稲作）、あるいは愛知県のような大都市圏の特徴を述べています。
問5	答え 1 冬の積雪の重みによって家屋が倒壊するのを防ぎ、雪下ろしの負担を軽減するため	岐阜県や富山県の山間部は日本有数の豪雪地帯です。水分を含んだ重い雪が屋根に大量に積ると、その重みで家が倒壊する恐れがあります。そのため、屋根の傾斜を45度から60度という非常に急な角度に設計することで、雪が自然に滑り落ちやすくする工夫がなされています。また、この急傾斜によって生まれた広い屋根裏空間は、かつて養蚕（蚕を飼うこと）の作業場としても利用されていました。
問6	答え 2 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくい	長野市は内陸の盆地に位置しており、周囲を高い山々に囲まれています。海からの湿った空気がこれらの山々を越える際に雨や雪として水分を落としてしまうため、盆地内部には湿った空気が届きにくくなります。その結果、太平洋側の静岡市や日本海側の金沢市と比べて、年間を通じて降水量が少ない「中央高地の気候」の特徴を示します。
問7	答え 4 中部地方	日本の統計において、人口が約2100万人、人口密度が1平方キロメートルあたり約300人という規模を持つのは中部地方です。東北地方はこれよりも人口密度が低く、近畿地方は人口密度がより高い位置に分布するため、中部地方は日本の地方区分の中でも中間的な統計数値を示す特徴があります。
問8	答え 4 リアス海岸	若狭湾は、リアス海岸と呼ばれる複雑な海岸線を持っており、波が穏やかな入り江が形成されやすいため、天然の良港として漁業や船舶の避難場所などに利用されてきました。福井県から京都府にかけての海岸線にこの特徴が強く見られます。
問9	答え 1 飛騨山脈	中部地方の中央部には標高の高い山脈がそびえており、そのうち最も北側に位置する飛騨山脈は「北アルプス」と称されます。これに木曽山脈（中央アルプス）、赤石山脈（南アルプス）を合わせた3つの山脈が、日本の屋根とも呼ばれる日本アルプスを構成しています。
問10	答え 4 林業は第1次産業に分類され、2017年の中部地方9県における第3次産業就業者数は合計で600万人を超えており、すべての県で第3次産業の割合が最も高い。	産業の分類において、自然界から資源を直接採取する林業は、農業や漁業と同じ第1次産業に該当します。中部地方は製造業が盛んな地域として知られていますが、就業構造のサービス化が進んだ現代においては、卸売・小売業やサービス業などを含む第3次産業の割合が最も高くなっています。2017年の統計では、愛知県の総就業者数が約407万人と突出しており、中部地方全体での第3次産業就業者数は600万人を超える規模に達しています。
問11	答え 1 愛知県	東海道新幹線は、東京都から神奈川県、静岡県を経て愛知県に入り、その後、岐阜県、滋賀県、京都府を通して大阪府へと至ります。愛知県は静岡県と岐阜県の間に位置しており、県内には豊橋、三河安城、名古屋の3つの新幹線停車駅が存在します。
問12	答え 2 石川県	北陸地方の中央部に位置する石川県は、北部に日本海へ突き出た能登半島、南部に加賀平野が広がる加賀地方という2つの地域から構成されています。この独特な形状は、中部地方の日本海側の地理的特徴を捉える際の大きな目印となります。
問13	答え 2 愛知県	愛知県は、中京工業地帯の中核として自動車関連の製造業が極めて盛んであり、輸送用機械器具の出荷額では2位の静岡県や3位の神奈川県を大きく引き離して全国1位を維持しています。また、農業面でも渥美半島などを中心に施設園芸農業が発達しており、電照菊などの「きく」の栽培において、2位の沖縄県や3位の鹿児島県を抑えて出荷量日本一となっています。工業だけでなく農業も全国トップクラスの規模を持つのがこの県の特徴です。
問14	答え 3 過疎地域	人口が急激に減少し、生活サービスやコミュニティの維持が困難になった地域を「過疎地域」と呼びます。福井県のように、高齢者人口の割合（高齢化率）が高く、広大な面積が過疎地域に指定されている県では、交通網の整備や医療福祉の確保が重要な政治課題となります。「限界集落」は過疎地域内などでさらに高齢化が進み共同体の維持が限界に達した集落を指す言葉であり、制度的な地域指定としては「過疎地域」が適切です。